



# 市史へんさん

第 275 号

令和 4 年 2 月 1 日  
小松市史編纂担当  
へんさんだより

いよいよ 2 月 4 日から冬季オリンピックが始まりますが、オミクロン変異株が猛威を振るって、出場する選手にとっては競技とともに、コロナ対策も念頭に置きながら、最高の成績を収めようと、縁起も担いで試合に臨むことと思います。ちょうど 2 月には、「大安(タイソ)」と「一粒万倍日(イチリョウマンバクニチ)」が重なる大変縁起の良い日が 2 回あります。「一粒万倍日」とは、一粒の粉(モミ)をまけば万倍の粉を持った稲穂になるという意があり、大きく発展させたいことを始めるのに適した日です。この日と、何をしてもうまくいく「大安」が重なれば、最強の日という訳です。その日は 5 日と 17 日に訪れます。世の中はコロナ禍で暗雲が漂っていますが、せめて縁起の良い日は気持ちもリフレッシュして、やりたいことを始めてみましょう！

## 第 96・97・98 回 市史講座



## 文書講座

講師：袖吉 正樹氏

(金沢市立玉川図書館・小松市史専門委員)

### 2 月 19 日(土) 「武家文書を読む」

茨木家文書を取り上げ、藩体制の様子も探る

### 3 月 5 日(土) 「安宅町文書を読む」

地元の安宅町文書を読み解き、町の様相も見る

### 3 月 13 日(日) 「十村石黒家文書を読む」

十村石黒家の文書を読み、十村役の一端に触れる

☆ 時 間：3 講座とも午後 2 時～4 時

☆ 会 場：小松市公会堂 4 階 大会議室

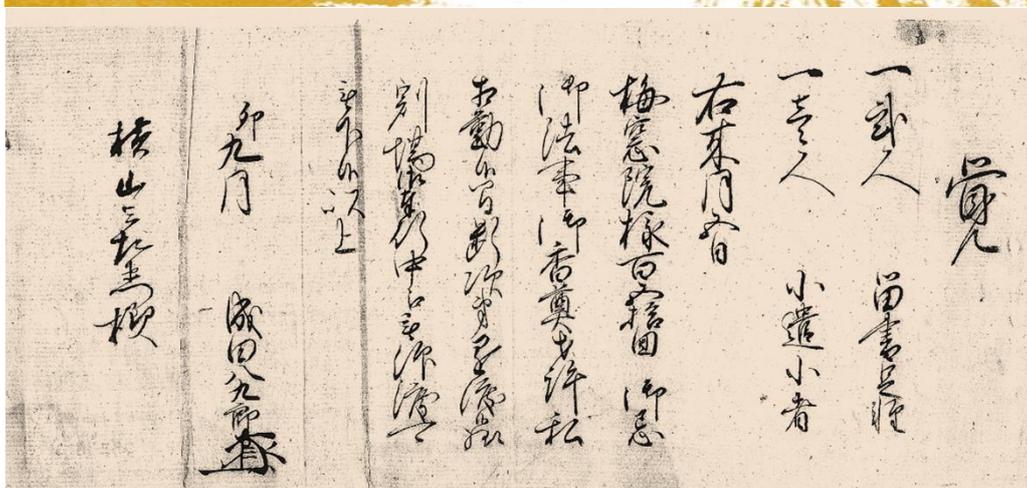
☆ 受講料：無料

☆ 定 員：各講座 50 名

(定員になり次第締切)

☆ 申込み：電話受付のみ (0761-24-5315)

☆ 受 付：2 月 3 日午前 9 時より受付開始



(書き下し文)

覚

一 式人 留書足軽  
一 老 人 小遣小者

右来月五日

梅窓院様百五拾回 (闕字)御忌  
御法事御香奠才許私  
相勤候間断次第懸渡候様  
割場御奉行中江被仰渡可  
被下候以上

卯九月 成田八九郎(花押)

横山三佐衛門様

昨年度の講座で取り上げた武家文書です。梅窓院(五代前田綱紀娘)150 回忌に当たり、留書足軽と小遣小者を遣わせてほしいと割場奉行へ依頼した文書です。武家文書は基本的なくずしで読み解きやすく、公文書の書式も学べます。欠(闕)字は公文書の決まりで、梅窓院に敬意を表し、「御忌」の前が空き字になっています。また年代の記載がなくても、150 回忌の年代を探れば、慶応 3 年(1967)と特定できます。文書の裏を読むことも必要です。

# 『新修 小松市史 資料編 18 近現代』 第5章の見どころ

第5章では、敗戦後の時代を経て、周辺町村との合併や道路交通網の整備などとおして、生活環境の改善が図られ、地域の産業や文化が発展していく歩みを、新聞記事などの史料より辿った。

第1節では、敗戦後の窮乏と生活物資の不足に苦しむ市民が、どのようにその苦難を克服して、現在の小松の姿をつくりあげていったのか、史料から探っていく。

第2節以降は、戦後の小松市政の展開について、時代を追って述べる。第2節は昭和期の、第3節は平成期の多様なニーズに対して、どのような社会資本を整備したか、具体的な施策をピックアップして掲載した。

昭和期の大事業として、まず取り上げられるのが、能美郡、江沼郡との合併である。この**昭和の合併**により、「大小松市」へと躍進を遂げることになる。合併による周辺地域の協力を得て、**大日川ダムの完成**、**道路交通網の整備による北陸自動車道・バイパスが開通**した。**小松明峰駅**ができたのもこの頃である。



平成期に入ると、新幹線開通を見据えた中心市街地の整備が進み、公共施設が次々と建設されている。市庁舎、市民病院、消防本部、小松ドーム、運動公園等が新たに設けられた。特に、**駅前三点セット事業**(左写真)は南加賀の中心都市としての機能を担い、21世紀に向けての町づくりに大きく前進した。

この事業の完了を機に、里山地区、海浜地区への整備も始まり、市域全体の生活環境が豊かに変容した。こうしたプランの実現により、**環境王国**、**日本遺産**、**SDGs 未来都市**等の称号を獲得し、更なる進化を続けている。

## <1月の活動状況>

- ・ 1月 4日(火) 水害史資料調査
- ・ 1月 5日(水) 繊維産業関係聞き取り調査
- ・ 1月 5日(水) ブラジル移民関係資料調査
- ・ 1月 5・6日 財政関係資料調査
- ・ 1月 22日(土) 小松釘他聞き取り調査(板尾家)
- ・ 1月 26日(水) 「能登名跡図絵巻」調査(県歴博)

## <2月の活動予定>

- ・ 2月 3日(木) 古文書講座申込み開始
- ・ 2月 10日(木) 通史(中世・近世)部会
- ・ 2月 12・13日 財政関係資料調査
- ・ 2月 13日(日) 通史(近現代)部会
- ・ 2月 19日(土) 第96回市史講座「古文書講座」
- ・ 2月 26日(土) ブラジル移民調査(JICA 資料館)

## <2月のカレンダー> 開室時間 10:00~17:00(火~金)/9:00~17:00(土)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1/30	1/31	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	3/1	3/2	3/3	3/4	3/5

\*   は市史編纂担当の事務局は閉室しています。

小松市史編纂担当 (小松市立図書館 2階)

- ・ 住所 〒923-0903 小松市丸の内公園町 19 芦城公園内
- ・ TEL 0761(24)5315 ・ FAX 0761(22)9763
- ・ E-mail [hensansitu@city.komatsu.lg.jp](mailto:hensansitu@city.komatsu.lg.jp)
- ・ URL <https://www.city.komatsu.lg.jp/soshiki/toshokan/shishihensan/index.html>

